

# 2023年、今年を「観光V字回復の年」に

本年が3期6年の総仕上げの年となる。長くも短くもあつたと感じられる年であった。思い返せば全旅連として民泊問題に始まり、自民党議連をはじめとする与党との連携強化、厚生労働省関係はもとより、観光庁の観光立国推進の一翼を担う組織になったこと。さらには人手不足対

2023年の新春を迎え、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。昨年は、全旅連全国大会が100周年(100周年)という記念すべき年を迎え、コロナ禍にもかかわらず皆さんのご来賓をお迎えし、無事開催できましたこと、皆さんのご協力、ご支援、ご支助のおかげで約40年を全旅連に携わることができましたこと、私にとって望外の喜びでもあります。

新型コロナウイルスの波が繰り返される中で、全国旅行支援や地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化事業等の補助金メニューによって観光業界もようやく回復の兆しが見え始め、目的を失いかけた私たちは嬉しむべき状況です。しかし、まだまだ予測を許さない状況であります。

2023年は、50周年記念式典開催という大きな節目があります。「みんなで一緒に」を達成しようという気持ちです。

2023年は、インバウンドが再び開き、人手不足が深刻さを増す年になるでしょう。だから、全国旅行支援で体力回復をしたならば、この業界はよりの魅力で、働きたい職場であると思われたい。従業員は待遇改善とともに、よいTEAMJUMPIに励んでほしい。

2023年は、50周年記念式典開催という大きな節目があります。「みんなで一緒に」を達成しようという気持ちです。

2023年は、インバウンドが再び開き、人手不足が深刻さを増す年になるでしょう。だから、全国旅行支援で体力回復をしたならば、この業界はよりの魅力で、働きたい職場であると思われたい。従業員は待遇改善とともに、よいTEAMJUMPIに励んでほしい。

## インバウンド再スタートの年



皆さまが事業の継続に向けて懸命にご尽力されたことに改めて敬意を表します。昨年10月1日、ついに訪日外国人観光客の受け入れが本格的に再開しました。JNTOでは、水際対策緩和の発表を受け個人観光客の受け入れ再開・ビザ免除措置再開に関する情報や具体的な各種情報や情報発信を一層強化してまいります。9月に北海道で開かれたアドベンチャー・ワールドサミット(AWS)は、日本のアドベンチャー観光の復興とさらなる拡

## 共助機能さらに強く進める



策のための外国人の受け入れのための特定技能制度や技能実習生等の創設にも尽力しました。一方任期後半は最大の難関でもあり世界中を巻き込んだ新型コロナウイルス(COVID-19)によるパンデミックは、社会はもとより私たち観光業界に大きな打撃を与え、今日に至ってはいまも収束していません。いまも収束していません。いまも収束していません。いまも収束していません。

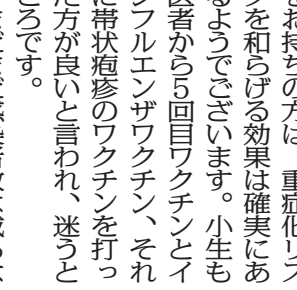
## 全日本ホテル連盟会長 清水嗣能



「TEAM」

その前年の21年4月、連盟及び宿泊業の魅力を伝へる名称も「ビジネス」や「シティ」といった業態を限定する言葉から最大公約数である「ホテル」だけに、個性豊かな業態のホテルがともに集まるべきです。全日本ホテル連盟へと改称し、50周年を目標としていた1千軒を越え、1500軒を数えるに至る大きな組織になっています。

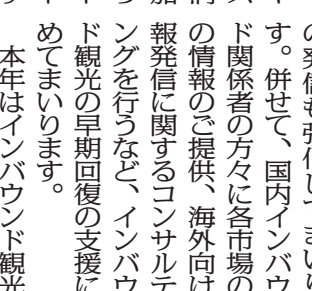
## 国際観光日本レストラン協会会長 安田真一



12月12日(木)に於ける4日間、第7回国際観光日本レストラン協会(ANJRA)の年次総会が、山梨県南都留郡富士河口湖町河口2312番地(0555)76-8888(代)FAX(0555)76-8940http://www.kogetu.com/

座は連日超満員の盛況だそうでございます。私儀「助六」の縁江戸校として、河東節中での見会の一員として御座る中で、SDG、達成に向けたU.N.WTOガストロノミー・リズムヒッチャレンジ。最終日は、七つのグループに分かれたフィールドワーク後、それぞれ体験事例発表等、盛りださんなショーラムでありました。

## 3年ぶりの春に向かつて



を願ひながら、新たな気持ちで筆を執っています。昨年10月、入国者数の止りが撤廃され、全国旅行支援も始まり、いよいよわれわれが重ねて望んでいたような春の訪れが、今年こそ実現する。今年こそ実現する。今年こそ実現する。今年こそ実現する。

## 委員会は、働き方改革、業界のデジタル推進、外国人材の雇用促進、キャッシュレス決済の推進、アンケート調査の確立等に取り組んでまいります。

委員会は、働き方改革、業界のデジタル推進、外国人材の雇用促進、キャッシュレス決済の推進、アンケート調査の確立等に取り組んでまいります。

2023年は、50周年記念式典開催という大きな節目があります。「みんなで一緒に」を達成しようという気持ちです。

2023年は、50周年記念式典開催という大きな節目があります。「みんなで一緒に」を達成しようという気持ちです。

<p>三河湾国定公園 蒲郡温泉 政府登録国際観光旅館 ホテル竹島 代表取締役 太田行彦</p>	<p>信玄湯・湯村温泉 常磐ホテル 石和常磐ホテル 代表取締役社長 笹本 健次</p>	<p>秀峰閣 湖月 SHUHOUKAKU KOGETSU 代表取締役社長 小佐野 国博</p>	<p>創業1806年・無双温泉 古屋旅館 FURUYA RYOKAN 代表取締役 内田 宗一郎</p>	<p>伊豆修善寺温泉 伊豆修善寺温泉 代表取締役社長 岩城修平 代表取締役社長 久保田剛平</p>	<p>花巻南温泉 湯の杜ホテル志戸平 代表取締役社長 志戸平 剛平</p>	<p>心とけあうくつろぎの宿 代表取締役社長 渡邊 武嗣</p>
<p>下呂温泉 ホテルくさかべアメリカ 代表取締役社長 日下部 幸夫</p>	<p>飛騨高山 本陣 平野屋 代表取締役社長 有 巢 秀 司</p>	<p>国際観光ホテル整備法登録旅館 山陰湯村温泉 佳水湯 代表取締役社長 丸上 晋作 代表取締役社長 丸上 宗慈</p>	<p>金沢川温泉 滝亭 代表取締役社長 谷崎 裕</p>	<p>かよう亭 代表取締役 上 口 昌 徳</p>	<p>金太郎温泉 代表取締役社長 木下 荘司</p>	<p>富山県魚津市天神野新6000番地 電話(0765)-24-1220</p>